

平成28年度

小規模多機能型居宅介護 サービス評価

小規模多機能ホームふもとの家

霧島市溝辺町麓2617

TEL 0995-58-9337 fax 0995-58-9338

<http://www.flowerh.jp>

平成29年3月27日

●自己評価

事業所自己評価・・・・・・・・・・(事―①～⑨)

●外部評価

外部評価(地域かかわりシート②)・・・(地②-1～6)

●小規模多機能型居宅介護「サービス評価」総括表

1. 初期支援（はじめのかかわり）

メンバー 野崎・中村・森・徳留・山口・宮森・水迫・今村・福田・馬場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	人	1人	9人	2人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 新規利用になった方が1ヶ月経ったら必ずミーティングを行い、その間に得られた情報を職員間で共有する為に記録に残す。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> 利用開始前に生活歴や家族構成などの情報を全職員で共有が出来た。利用開始になるとコミュニケーションを積極的にとり、関係性作りを行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか？	1	4	7		12
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか？	1	5	6		12
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか？	3	7	1	1	12
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか？	2	9		1	12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用する前に本人の情報の提供がある。利用拒否の人には訪問を何度も行い、顔なじみの関係性を築いてきた。昼食時に本人の話題がない。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> 利用開始から1ヶ月経ってからのミーティングができていない。全職員の参加がない。 開始からのミーティングがない。 ミーティングに参加したことがない。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> 新規利用になった利用者が1ヶ月経ったら、ミーティングを行うように事前に行事予定に入れ込む。時間は昼食時とし、その日の職員を中心にミーティングを行う。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 2 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 野崎・中村・森・徳留・山口・宮森・水迫・今村・福田・馬場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	1 人	7 人	4 人	12 人

前回の改善計画	・毎週火曜日に昼食時に 1～2 名の利用者を対象にケースミーティングを行い、記録に残すことで全職員で情報の共有を図る。
前回の改善計画に対する取組み結果	・始めの内は昼食時に実施出来ていたが、利用が増えるにつれてあまり出来なくなった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		1	10	1	12
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?		5	6	1	12
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		5	6	1	12
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?		4	6	2	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・誕生日に外出をしている。 ・～したいの訴えがある人には出来ている。・墓参り支援など実施出来ている。 ・本人のニーズにあった支援を実施出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・ケースミーティングの実施が出来ていない。・全利用者に対して出来ていない。・毎週火曜日に継続出来ない。・訴えの出来ない人に対する支援が出来ていない。・毎週火曜日のミーティングが継続出来ない。・全利用者の望みを叶えていない。・ゴールが分からない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・生活歴や暮らし方など本人の取り巻く環境を知る為、担当職員を中心に責任を持って 1 年かけて生活歴などの情報収集を行いエコマップなどにまとめていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 2 日 (19:00 ~20:00)

3. 日常生活の支援

メンバー 野崎・中村・森・徳留・山口・宮森・水迫・今村・福田・馬場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	3人	5人	4人	12人

前回の改善計画	・日頃の関わりの中から得られた情報を記録に残し情報共有を図る。また毎週火曜日にケースミーティングを行い情報共有を図っていく。
前回の改善計画に対する取組み結果	・始めの内はミーティングを行っていたが、利用者が増えるにつれて実施が出来ていない。しかし、昼食時などに利用者について話し合うことがあるが、記録に残っていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?			10	2	12
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	4	7	1		12
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?		3	8	1	12
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	5	1		12
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	6	5	1		12

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること 体調不良時などに食事形態など変更している。・看護師を中心に状態把握に努めている。・朝礼や連絡帳などを用いて情報共有を行っている。
--------	--

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・全ての利用者の以前の暮らしを把握していない。・10個以上の以前の暮らしが把握できていない。
---------	---

次回までの具体的な改善計画	(200字以内) ・生活歴や暮らし方など本人の取り巻く環境を知る為に、担当職員を中心に責任を持って1年かけて生活歴などの情報収集を行いエコマップなどにまとめていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 2 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 野崎・中村・森・徳留・山口・宮森・水迫・今村・福田・馬場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	8 人	4 人	12 人

前回の改善計画
・利用者それぞれのエコマップを作成し地域とのかかわり方や以前の暮らしなどを知る。

前回の改善計画に対する取組み結果
・始めの内は昼食時にミーティングを開き、情報の共有を図ることが出来ていた。訪問時などに近所の方が来ていることがあり、その際、以前、どのような暮らしをしていたのか、誰と関わりがあったのか知ることが出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		5	7		12
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	10	1		12
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?		9	3		12
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		2	6	4	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・毎月 1 回のお茶ったもんせの開催。・泊まっている利用者にも家族と過ごせるように支援を行った。・敬老会では家族を呼び、以前の暮らし方の情報を得た。・地区の敬老会への参加。・申し送りなどを通じて訪問時の様子を共有している。・訪問時に入浴支援などを行っている。・家族にも協力を得ながら支援が出来ている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・エコマップを作成していない。・溝辺町以外の社会資源が分からない。・限られた時間の訪問の時間では、把握が出来ない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・その人が住む地域の行事を把握し、地域の行事に参加できるようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 2 日 (19:00 ~20:00)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 野崎・中村・森・徳留・山口・宮森・水迫・今村・福田・馬場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	4人	7人	1人	12人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・エコマップを作成する。・ミーティング内容を記録に確実に残す。・自分達のいる石峯自治公民館の行事にも最低限参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・地域一斉の清掃作業に参加した。地域の生きがい事業にも参加をしようと計画をしていたが、職員の入院などもあり参加することが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	1	7	4		12
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	7			12
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	1	9	2		12
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	1	11			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ニーズに応じたサービスの提供が出来ている。・体調に応じた食事の支援・保育園や石峯公民館との関わり・以前出来ていたことが出来なくなった方に対して訪問を増やすなど対応が出来ている。・体調不良時に家族の協力が出来ている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ミーティングが出来ていない。・地域の美化作業に全員が参加できていない。・本人のニーズより家族の要望になっている。・エコマップが作成できていない。・ミーティングの記録が残っていない。・地域の社会資源を上手く活用できていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<ul style="list-style-type: none">・生活歴や暮らし方など本人の取り巻く環境を知る為に、担当職員を中心に責任を持って1年かけて生活歴などの情報収集を行いエコマップなどにまとめていく。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 2 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

6. 連携・協働

メンバー 野崎・中村・森・徳留・山口・宮森・水迫・今村・福田・馬場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	3 人	7 人	1 人	12 人

前回の改善計画	・自治会の総会への参加や回覧板を回して頂けるようにし、地域の行事に参加する。
前回の改善計画に対する取組み結果	・広報誌や運営推進会議の場で、地域の行事を知ることができた。参加するように計画をしても職員の入院や退職などがあり、参加することが出来なかった。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	1	3	3	5	12
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	1	2	2	7	12
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	2	3	3	4	12
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	6	2	1	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること ・月 1 回のお茶ったもんせの開催にて地域の方との交流が出来ている。 ・保育園児と一緒に七夕飾りや餅つきなどの交流が出来ている。また、保育園児が育てた野菜の提供などもある。
--------	--

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること ・そのたのサービス機関との会議や地域包括支援センターとの会議に参加をしていない。
---------	--

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内) ・地域の行事に参加出来るように、当日は人員配置を多くするなど対応を行う。また、ふもとの家にも気軽に来て頂けるように移動販売車が来ることの宣伝ももっと行っていく。
---------------	---

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 2 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

7. 運営

メンバー 野崎・中村・森・徳留・山口・宮森・水迫・今村・福田・馬場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	1 人	4 人	3 人	4 人	12 人

前回の改善計画
・地域の行事に参加ができるように行事の把握を行い、交通安全の活動や地域の清掃活動、育成会の行事など関わりを持ち地域の事業所となれるよう活動を行う。

前回の改善計画に対する取組み結果
・地域の清掃活動に全職員ではないが、参加をした。また、利用者と一緒に農作業をしていると地域の人が差し入れを下さったり、さつま芋のツルの処理を地域の方が手伝って下さったりと地域の事業所に慣れるよう活動を行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているか?	1	7	4		12
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?		9	2	1	12
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?		6	5	1	12
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?		9	2	1	12

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・地域の清掃活動に参加が出来る。
・利用者や家族の意見などがあった場合、職員間で情報の共有が出来る。
・運営推進会議や広報誌などで地域の行事を把握出来る。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・当初予定していた交通安全や育成会などの行事に参加が出来ていない。
・地域からの苦情や意見を聞き取れていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・運営推進会議を通じて地域の困りごとや登録者以外の要援護高齢者のことなどを聞き取り、ふもとの家の職員として何が出来るのか検討し実施していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 2 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

8. 質を向上するための取組み

メンバー 野崎・中村・森・徳留・山口・宮森・水迫・今村・福田・馬場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	2 人	6 人	4 人	12 人

前回の改善計画
・毎週火曜日に利用者のことについてのカンファレンスを行い、全職員が利用者 1 人ひとりの生活歴「〇〇したい」を周知出来るようにする。記録やエコマップの作成を行い、全職員で共有し質の向上に努めていく。
前回の改善計画に対する取組み結果
・毎月の職員研修会にほぼ全員が参加し質の向上に努めている。また、利用者の「〇〇したい」との希望が聞かれた際は、すぐに対応が出来るように家族の協力を得ながら実施出来た。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	6	3		12
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	3	3	3	3	12
③	地域連絡会に参加していますか		2	3	7	12
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか		5	4	3	12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	・日頃の職員間の情報共有は申し送りノートなどを活用し出来ている。 ・利用者が今、何を求めているのか、何が必要なのか職員同士の話し合いは良く出来ている。 ・職場内外の研修に参加が出来ている。

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	・全職員が外部の研修に参加出来ていない。 ・地域連絡会やスキルアップの為の研修に参加出来ていない。

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
	・研修案内が来た際に職員に周知を行い参加希望者を募り、出来るだけ参加が出来るようにする。また、資格取得に向けて対象者へ勉強会などの情報提供を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 29 年 3 月 2 日 (19 : 00 ~ 20 : 00)

9. 人権・プライバシー

メンバー 野崎・中村・森・徳留・山口・宮森・水迫・今村・福田・馬場

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	2 人	9 人	1 人	人	12 人

前回の改善計画	・浴室やトイレの扉が開いていたら必ず閉める。
前回の改善計画に対する取組み結果	・浴室は必ず閉めて、入浴を行っている。トイレに関しては利用者と一緒にカーテンを取り付けることでプライバシーを確保している。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	11	1			12
②	虐待は行われていない	12				12
③	プライバシーが守られている	4	8			12
④	必要な方に成年後見制度を活用している	1	4	4	3	12
⑤	適正な個人情報の管理ができています	4	8			12

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・浴室、トイレの扉はしっかり閉めて対応している。 ・身体拘束や虐待を行っていない。利用者に対して成年後見制度が利用できるように地域包括支援センターとも関わりを持った。 ・トイレの入り口にカーテンを作成し取り付けている。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・成年後見制度について把握していない。 ・利用者の前で本人の名前を出して、失禁していることを伝えてしまったことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・プライバシー保護や人権に関する研修を行い、今後も身体拘束や虐待を行わない。	

外部評価 地域かかわりシート②（結果まとめ様式）

A. 事業所自己評価の確認

No.	項目	はい	いいえ	わからない
1	少なくとも常勤のスタッフが全員で事業所自己評価に取り組んでいることが確認できましたか？	2		3
2	事業所自己評価を作成する際、事業所の常勤スタッフ全員の意見が反映されていることが確認できましたか？ ※ただし、ミーティングの場面では常勤職員の 2/3 以上の参加が望ましい	4		1
3	前回の改善計画に対して、スタッフ全員で具体的な取組みが行われていましたか？	5		
4	今回の改善の必要な点が明らかになり、その改善計画が具体的に立てられていますか？	4		1

【上記4つのチェック項目に関する意見】

※結果ではなく、事業所自己評価に取り組んだ経過（姿勢）に対する意見

- ・たまにしか来ないこともあって、少し分かりにくい。
- ・ミーティングをこまめにしており、より良い事業所作りに意欲を感じる。
- ・スタッフの区別【常勤・非常勤】がつかず、要件に当てはまっているのか分からない。名前と顔写真を掲示すればいいのでは？
- ・時々訪問した時に評価を兼ねて見ているが、良くやっていると思う。

【前回の改善計画に対して意見】

※前回の改善計画に対しての取組み結果に対する意見

- ・毎週はなくても定期的にカンファレンスを開いており、利用者の事を良く知ろうという姿勢が見られる。
- ・利用者やスタッフが一緒に農作業をしている時に、楽しそうな声が聞こえ、ちょっと寄り道して行こうかなと思う時がある。
- ・ふもとの家と地域が共同で開催できる行事がるといい。今は地域行事が少なくなった。

【今回の9つのテーマごとに記入された改善計画に対する意見】

※今回の改善計画が具体的かつ達成可能な計画になっているかについての意見

- ・具体的に計画が立てられており、期待したい。
- ・地域の行事参加を期待する。また一緒に地域を盛り立ててほしい。
- ・ミーティングや定期カンファレンスの定期開催、エコマップの作成期待します。
- ・ふもとの家利用者以外の地域住民との関わりや支援を一緒にやりたい。
- ・各種研修会参加や資格取得による更なるスキルアップを期待します。

【「自己評価」をテーマにした自由意見】

- ・地域かかわりシートの設問の意味が分かりにくい。
- ・書式がわかりにくく、どんな風を書けば良いか戸惑う。

【改善計画】※後日記入

- ・引き続き、運営推進会議の場で職員の異動や常勤・非常勤の区別についても説明を行っていく。

B. 事業所のしつらえ・環境

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	
1	家族や地域の方が、事業所に入りやすい工夫がなされていますか？	5		
2	事業所は、居心地がいい空間になっていますか？	4		
3	事業所内・外に、不快な音や臭い等はないですか？	4		1
4	日中、事業所の門や玄関にカギはかかっていますか？	3		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・拡張工事は遅れているが、看板があるから良いと思う。(入り口は分かる)
- ・玄関がいつでも開いており、コールが鳴らないから、とても入りやすい雰囲気になっていると思う。
- ・中の雰囲気はとても良く、居心地がいい空間作りがされている。
- ・特に気になる音や匂いもない。
- ・鍵はかかっていない。

【前回の改善計画】

- ・平成28年度に事業所前の道路の拡張工事が予定されている。拡張工事が終わると看板も見えやすくなる。
- ・工事期間中も入り口が分かりやすくなるように検討していく。

【「事業所のしつらえ・環境」をテーマにした自由意見】

- ・職員の挨拶や言葉使いがとても丁寧。
- ・地域の方がいつでも気軽に立ち寄れる場所になれば良い。

【今回の改善計画】※後日記入

- ・平成28年度に予定されていた事業所前の道路の拡張工事は行われなかった。
- ・引き続き、地域の方が気軽に来てもらえるように、挨拶の徹底を行う。

C. 事業所と地域のかかわり

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	
1	職員はあいさつできていますか？	5		
2	事業所は、地域の方に知られていますか？	5		
3	何か困りごとや相談ごとがあった場合に、事業所は相談しやすい場所になっていますか？	5		
4	事業所のスタッフは、地域の行事やイベントに参加していますか？	4		1

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・相談や共同計画はあったが、実現しなかった。(参加者がいなかった)
- ・職員の挨拶はとても良い。
- ・地域に知られている。得に石峯地区や近隣の方達は良く知っている。
- ・今後、ふもとの家と共同で地域行事を開催したい。その為に、早目に計画を立て地域住民に周知してもらえるようにする。

【前回の改善計画】

- ・石峯自治会の総会に参加するなどして、地域にどのような行事があるのか把握し、利用者が参加できる行事には参加していく。また利用者が参加出来ないような行事には職員が1人でも行事運営を含めて参加出来るようにしていく。
- ・小学生の夏休みを利用し、親子での竹とんぼ作りや竹かご作り教室を開催する。

【「事業所と地域のかかわり」をテーマにした自由意見】

- ・声をかけてくれる人が多く嬉しい。
- ・車の往来がある時には、声をかけたくても止まれない時もある。
- ・ふもとの家に野菜や飲み物を差し入れしてくれる人もいる。
- ・さつま芋の処分困っていたが、牛を飼っている方が引き取ってくれた。
- ・色々な事で気にかけてくれる方が多いので助かります。
- ・地域の方から信頼される駆け込み寺のような存在になりたい。
- ・昔は地域で運動会や綱引き、相撲大会などがあったが、今は何もない。
- ・去年は、ふもとの家で夏祭りがあったが、これからは地域の人と一緒に開催できれば良い(計画段階から)
- ・子供の遊び場が少なくなって、外で遊んでいる子供をあまり見なくなった。
- ・まだ小規模多機能ホームの使い方が分からない方が多い。

【改善計画】※後日記入

- ・地域の行事に出来る限り参加する。
- ・毎週、移動販売車がふもとの家に来るため、地域の方々の買い物に役立ててもらえるように宣伝を行う。

D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	2	1	2
1	利用者を事業所の中だけに閉じ込めていませんか？	3	1	1
2	利用者本人が住んでいる地域の方を交えた会議が行われていますか？	1		3
3	事業所の利用者は、地域の行事やイベントに参加していますか？	2		2
4	利用者以外のご近所の心配な方に、事業所はかかわっていますか？	2		2

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・昼間はみな仕事をしていて、なかなか関わりが持てない。
- ・地域の民生委員にこまめに足を運んでもらえるように働きかかってみてはどうか？
- ・こまめにドライブや花見、その他行事に参加していると思う。畑仕事をしているのも良く見かける。
- ・事業所近所の心配な方へのかかわり方について考えてほしい。

【前回の改善計画】

- ・利用者1人ひとりが生活されている地域の民生員や公民館長と連絡を取り、担当者会議などを通じて会議に参加してもらおう。また、関係性を築き地域の困りごとにも関わられるようにしていく。

【「地域に出向いて本人の暮らしを支えている」をテーマにした自由意見】

- ・課外活動の充実を図る。
- ・みんなが歳をとってきて、自分の事で精一杯の人が多く、どげんかせんないかん。

【改善計画】※後日記入

- ・その方が住んでいる地域の行事や催しの把握を行い、必要に応じてその地域の公民館長や民生委員と連絡、連携を取り、支援を行っていく。

E. 運営推進会議を活かした取組み

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4	1	
1	運営推進会議では、事業所の取組みが解かりやすく説明されていますか？	5		
2	運営推進会議では、地域の心配の方等の事例検討が行われていますか？	5		
3	運営推進会議では、地域での取組みを一緒に取組もうとしていますか？	4		1
4	運営推進会議で出た意見を、改善につなげていますか？	5		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・とても解りやすい説明がされていると思う。
- ・近所で心配な方の話が話題なることも多い。(情報交換・共有)
- ・事業所と一緒に行事などの計画や実行、地域住民の支援が出来れば良い。
- ・週1回金曜日に移動販売車が来てくれるようになった事は、とても良い。(Aコープ笑味ちゃん号) ※利用者がとても喜んでいる。

【前回の改善計画】

- ・運営推進会議の中で「地域で困っていることはないですか？」とメンバーに問いかけていく。

【「運営推進会議を活かした取組み」をテーマにした自由意見】

- ・地域の事について情報交換できる場になっていい。
- ・これからの地域について考える場になっている。
- ・住みよい場所、心地よい環境作りを一緒に行いたい。
- ・高齢者が地域に暮らし続けるための、私たちの役割は何か考える。

【改善計画】※後日記入

- ・引き続き、運営推進会議の場で地域の困りごとをメンバーに聞いていく。

F. 事業所の防災・災害対策

No.	項目	はい	いいえ	わからない
0	前回の改善計画について取組んでいましたか？	4		1
1	事業所の防災計画（火災・風水害・地震等）を知っていますか？	1	1	3
2	事業所は、地域の防災訓練に参加・参画していますか？	3		1
3	事業所の防災訓練に参加したことがありますか？	3	2	
4	災害時、事業所は頼りになりそうですか？	4		

【上記5つのチェック項目に関する意見】

- ・全部は知らないが一部の人には分かっている。
- ・全部の計画は知らないが、連絡を受けた分の計画は知っている。
- ・訓練の場をのぞいた事はあるが、参加はしていない。
- ・事業所が災害時の避難場所になればいいと思う。

【前回の改善計画】

- ・事業所周辺の地域住民の方と一緒に避難訓練を実施するよう計画を立て、災害時に協力をもらえる体制を構築していく。
- ・ふもとの家には看護師を含めて専門職が在中している為、地域で災害が起きた時などに避難場所として活用もできることを地域に発信していく。
- ・避難訓練は2か月に1回実施しているので良いと思う。(昼・夜想定)

【「事業所の防災・災害対策」をテーマにした自由意見】

- ・昔水難事故で亡くなった方がいる。
- ・事業所は裏が竹山なので、地震に強く地盤もしっかりしている。
- ・防犯に力をいれるため、サスマタを設置した。
- ・どこで何が起こるか分からない。
- ・地域の方に知らせるためのサイレンが付けられた。

【改善計画】※後日記入

- ・近隣住民の方を交えた避難訓練を実施する。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	社会福祉法人 山陵会	代表者	理事長 徳永正義	法人・ 事業所 の特徴	平成 27 年に新築の建物に移転した。地域交流スペースを設け、月に 1 度、地域の高齢者に参加を呼びかけ、介護予防に取り組んでいる。 法人内に特別養護老人ホーム、居宅介護支援事業所、デイサービスなどがあり、介護サービスが柔軟に受けられる体制となっている。
事業所名	小規模多機能ホーム ふもとの家	管理者	野崎慎也		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	人	1 人	2 人	人	1 人	1 人	人	1 人	人	人

項 目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の場で職員の異動などがあった場合はお知らせする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の場で、職員の異動や入退職の説明を行っているが、運営推進会議のメンバーも毎回参加が出来るわけでも無い為、誰が正職員、非常勤なのか分からない様子。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎週はなくても定期的にカンファレンスを開いており、利用者の事を良く知ろうという姿勢が見られる。 ・利用者やスタッフが一緒に農作業をしている時に、楽しそうな声が聞こえ、ちょっと寄り道して行こうかなと思う時がある。 ・ふもとの家と地域が共同で開催できる行事がるといい。今は地域行事が少なくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、運営推進会議の場で職員の異動や常勤・非常勤の区別についても説明を行っていく。
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度に事業所前の道路の拡張工事が予定されている。拡張工事が終わると看板も見やすくなる。 ・工事期間中も入り口が分かりやすくなるように検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度は予算の関係から道路の拡張工事は行われなかった。しかし、看板なども設置している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・拡張工事は遅れているが、看板があるから良いと思う。(入り口は分かる) ・玄関がいつでも開いており、コールが鳴らないから、とても入りやすい雰囲気になっていると思う。 ・中の雰囲気はとても良く、居心地がいい空間作りがされている。 ・特に気になる音や匂いもない。 ・鍵はかかっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度に予定されていた事業所前の道路の拡張工事は行われなかった。 ・引き続き、地域の方が気軽に来てもらえるように、挨拶の徹底を行う。

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・石峯自治会の総会に参加するなどして、地域にどのような行事があるのか把握し、利用者が参加できる行事には参加をしていく。また、利用者が参加が出来ないような行事には職員が一人でも行事運営を含めて参加出来るようにしていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・総会には参加したが地域が主催する行事に参加申し込みをしていたが、当日、大雨になったり職員の休みなどもあり参加が出来なかった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・相談や共同計画はあったが、実現しなかった。(参加者がいなかった) ・職員の挨拶はとても良い。 ・地域に知られている。得に石峯地区や近隣の方達は良く知っている。 ・今後、ふもとの家と共同で地域行事を開催したい。その為に、早目に計画を立て地域住民に周知してもらえるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事に出来る限り参加する。 ・毎週、移動販売車がふもとの家に来るため、地域の方々の買い物に役立てもらえるように宣伝を行う。
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者一人ひとりが生活されている地域の民生員や公民館長と連絡を取り、担当者会議などを通じて、会議に参加をしてもらう。また、関係性を築き地域の困りごとにも関われるようにしていく。 ・小学生の夏休みを利用し、親子での竹とんぼ作りや竹かご作り教室を開催する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その方が住んでいる民生委員や公民館長を招いての担当者会議の実施は無かった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昼間はみな仕事をしていて、なかなか関わりが持てない。 ・地域の民生委員にこまめに足を運んでもらえるように働きかけてみてはどうか？ ・こまめにドライブや花見、その他行事に参加していると思う。畑仕事をしているのも良く見かける。 ・事業所近所の心配な方へのかかわり方について考えてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・その方が住んでいる地域の行事や催しの把握を行い、必要に応じてその地域の公民館長や民生委員と連絡、連携を取り、支援を行っていく。
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の中で、「地域で困っていることはないですか？」とメンバーに問いかけていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運営推進会議の中で「買い物に困っている」との意見があり、移動販売車が毎週、事業所にくるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・とても解りやすい説明がされていると思う。 ・近所で心配な方の話が話題なることも多い。(情報交換・共有) ・事業所と一緒に行事などの計画や実行、地域住民の支援が出来れば良い。 ・週1回金曜日に移動販売車が来てくれるようになった事は、とても良い。(Aコープ笑味ちゃん号) ※利用者がとても喜んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、運営推進会議の場で地域の困りごとをメンバーに聞いていく。

<p>F. 事業所の 防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・事業所周辺の地域住民の方と一緒に避難訓練を実施するよう計画を立て、災害時に協力をもらえる体制を構築していく。 ・ふもとの家には、看護師を含めて専門職が在中している為、地域で災害が起きた時などに避難場所として活用もできることを地域に発信していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の方を招いての避難訓練を実施し、地域の方へ非常災害を知らせる為に時間が掛かることの問題が発覚し、サイレンを設置することになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・全部は知らないが一部の人は分かっている。 ・全部の計画は知らないが、連絡を受けた分の計画は知っている。 ・訓練の場をのぞいた事はあるが、参加はしていない。 ・事業所が災害時の避難場所になればいいと思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・近隣住民の方を交えた避難訓練を実施する。
----------------------------	--	---	---	---